



『天網恢々 お断奉行清談控』
 林望(著) / 光文社
 おもしろい断を拾い集めてくる者を、屋敷で歓待する地獄耳の九郎左衛門、通称『耳九郎』こと、江戸南町奉行根岸鎮衛。悪事を裁き庶民を助ける、人情時代小説短篇集。【長岡】

『完盗オンサイト』玖村まゆみ(著) / 講談社
 報酬は1億円。皇居へ侵入し、樹齢550年の名盆栽『三代将軍』を盗み出せ。前代未聞の犯罪計画の行方は？江戸川乱歩賞受賞作。【葦山・長岡】

『冬のおたのしみ会』へおこしく下さい！
 ★各図書館とも申し込みの必要はありません。直接会場へおこしく下さい。参加費無料。
 ※詳しくは各館へお問い合わせください。

中央図書館

とき 12月10日(土) 11:00~11:45
 ところ 中央図書館 2階視聴覚室
 内容 絵本の読み聞かせ、おはなしなど
 協力 星の会

長岡図書館

とき 12月3日(土) 10:00~12:00
 ところ 長岡図書館閲覧室
 内容 クリスマス工作、読み聞かせ(松ぼっくりでツリーを作ります)
 協力 家庭文庫

葦山図書館

とき 12月3日(土) 14:00~15:00
 ところ 葦山図書館幼児図書室
 内容 読み聞かせ、エプロンシアターなど
 協力 かみふうせん、田方農業高校放送部

図書館だより

*【 】内は所蔵館名

『無罪』深谷忠記(著) / 徳間書店

 人はいつ赦されるのか？愛する息子と妻を通り魔に殺された男。我が子を殺しながら、心神喪失で無罪となった女。被害者・加害者双方の苦悩と葛藤を描く心理ミステリー。【葦山】

『救命 東日本大震災、医師たちの奮闘』海堂尊(監修) / 新潮社

 救命 東日本大震災、医師たちの奮闘
 医師とは、命を救い、死を悼む存在。津波が全てを奪っても、命の可能性を信じ続けた9人の医師たち。凄絶な現場を語るドキュメント。【長岡】

問合せ

【中央図書館】 ☎ 0558-76-5566
 毎週月曜日休館
 【長岡図書館】 ☎ 055-947-2364
 毎週月曜日休館
 【葦山図書館】 ☎ 055-949-8605
 毎週水曜日休館
 《各館開館時間 9:00~17:30》
 各館の休館日(年末・年始含む)は、今月のカレンダーや、市ホームページなどをご覧ください。



おはなし会

中央・葦山…12月のおはなし会はありません。
 長岡…12月15日(木) 14:30~
対象 / 赤ちゃん~小学校低学年くらいまで(申し込み不要)。

『今日もごちそうさまでした』角田光代(著) / アスペクト

 代(著) / アスペクト
 からしれんこんへの疑問、蟹沈黙、まぐろ年齢域、『あれを食べればだいじょうぶ』野菜とは…。しあわせで、たのしい食べものエッセイ。【中央】

大人のための語りを聴く会『ストーリーテリング・冬』
 “語り”の世界をじっくりとお楽しみください。参加費無料。
とき 12月17日(土) 13:30~15:30(開場13:15)
ところ 中央図書館 2階視聴覚室
内容 第1部 おはなし研究会『ひこうせん』
 第2部 上原佐恵子『語りの世界』
協力 ・上原佐恵子氏(しずおか紙芝居研究会主宰・伊豆おはなし連絡会代表 他)
 ・おはなし研究会『ひこうせん』
申込み 12月6日(火)から中央図書館カウンターまたは電話で申込み。※空席があれば、当日直接参加も可。
問合せ 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

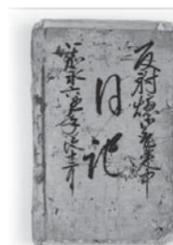
スタッフ通信

中央図書館カウンターの後ろに描く絵は、毎年始めに干支にちなんで動物を描くことにしています。絵本をいろいろ思い浮かべて、これから何を描くか決めます。龍・ドラゴンの出てくるお話、皆さんは何か思い浮かびますか？(図書館司書 中山)



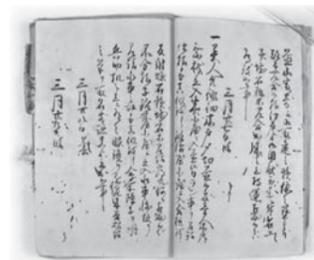
九州・山口の近代化産業遺産群の構成

資産の一つとして、世界遺産登録を目指している葦山反射炉。その大きな価値は、実際に稼働した反射炉として、世界で唯一残っている実例だといふ点にあります。しかし、それだけでなく、当時の記録が今もなお伝えられている点もまた、とても重要です。重要文化財江川家住宅(江川邸)には、江戸時代のものを中心に、6万点にもおよぶ古文書類が残されています。その中には、葦山反射炉に関連した資料も数多く含まれています。特に嘉永6年(1853年)



反射炉御取立中日記表紙(江川家蔵)

その第一日目は、嘉永6年12月16日。幕府より反射炉築造の命令が下ったという火急の報せが、江戸から届いたところから始まります。それを受けて、翌安政元年(1854年)1月24日、本郷村(現下田市)で、反射炉の基礎工事が開始されました。反射炉は当初、大砲などの鑄造品の搬出・輸送に便利するように、下田港の近くに造られる予定だったのです。ところが、釜台小屋などの付属施設も造られつつあった



反射炉御取立中日記：本文(江川家蔵)

3月27日、下田に入港していたペリー艦隊の水兵が、建設中の反射炉敷地内に立ち入るといふ事態が起こります。水兵が、そこで何が造られているかを理解したかどうかは分かりませんが、機密を保てる状態でないことは明らかでした。これに対する幕府の対応は素早いものでした。反射炉の建設場所は急遽変更され、田方郡中村、つまり現在の場所に造られることになりました。もし、ペリー艦隊の水兵が立ち入らなければ、反射炉はそのまま本郷村に造られていたかもしれないのです。(続く)

文化協会 だより 68

3市町合同手工芸展を開催

問合せ 文化振興課 ☎ 055-949-8600

伊豆の国市文化協会は

函南町・伊豆市と共に『田方文化協会連絡協議会』に加盟し、毎年合同の展示会や発表会を開催しています。これは、3市町文化協会の作品を一堂に展示し、相互に鑑賞し学び合う文化交流を目的としています。

3市町合同手工芸展
 とき 平成24年1月27日(金) 13時~17時
 1月28日(土) 9時~17時
 1月29日(日) 9時~15時

広域文化事業として毎年、会場を持ち回りしながら開催する同事業は、今年度、函南町で合同手工芸展『手芸・工芸・陶芸』を開催します。

ところ 函南町中央公民館 多目的ホール
 ☎ 055(979) 1733 (伊豆箱根鉄道 大場駅より徒歩15分) その他 入場無料

パッチワーク・編み物・押し花・皮工芸・ガラス工芸・ビーズステッチ・アートフラワー・陶芸などの作品を展示発表します。皆さんのご来場をお待ちしています。

